



# 世人事(ひとごと)ではない“人”の話

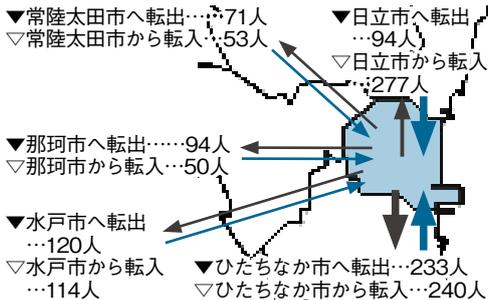
～統計データで見る「東海村人口ビジョン」～

第4回目は、「**村の人口移動の現状と、実際に転入・転出した方の意識**」についてご紹介します。詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

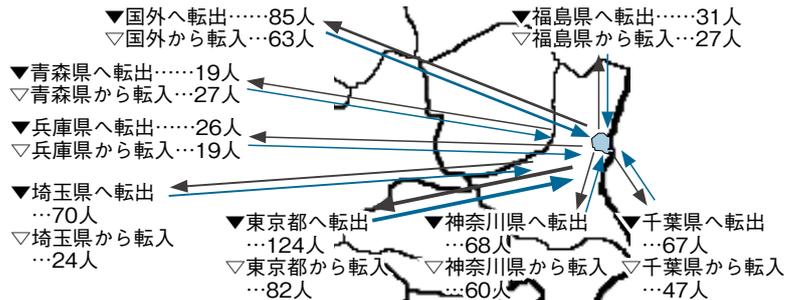
【問い合わせ】企画経営課企画政策担当 (☎282-1711 内線1336)

## ①東海村における人口移動の状況(2014年「常住人口調査」・茨城県)

○県内市町村別の状況(転入者総数896人、転出者総数795人)

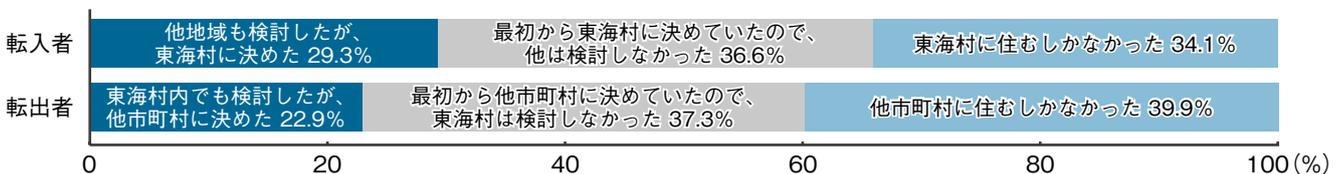


○県外の状況(転入者総数535人、転出者総数691人)

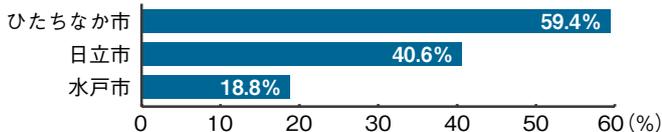


▼人口移動の傾向は…人口移動を県内市町村別と都道府県別(国外を含む)に見ると、県内市町村別では、日立市やひたちなか市、水戸市など近隣市における転入・転出が多く、特に日立市からは転入超過の傾向にあります。一方、都道府県別では、東京圏(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)における転入・転出が多くなっています。

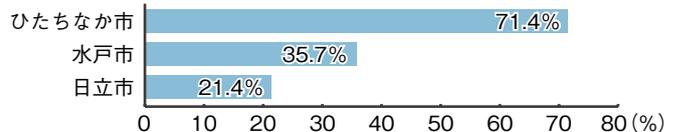
## ②転入・転出した方の意識(2015年「転入者・転出者アンケート」・東海村)



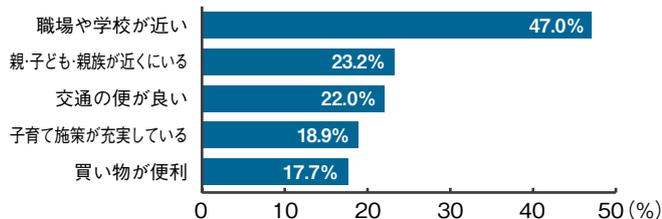
### 【転入者／東海村以外で検討した地域トップ3(複数回答)】



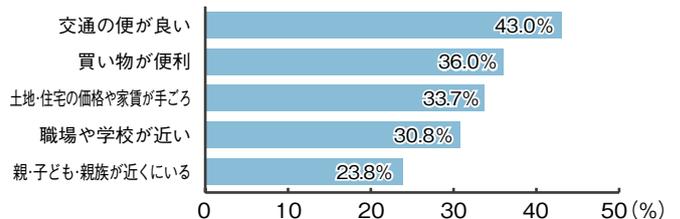
### 【転出者／東海村以外で検討した地域トップ3(複数回答)】



### 【転入者／東海村を選んだ決め手トップ5(複数回答)】



### 【転出者／現在の地域を選んだ決め手トップ5(複数回答)】



▼転居に当たって東海村と他地域を比較・検討した人は…転入者の約29%、転出者の約23%であり、具体的に検討した地域は、ひたちなか市、日立市、水戸市となっています。

▼住む地域を選ぶ決め手は？…転入者が住まいを東海村に選んだ決め手は「職場や学校が近い」が最も多く、「親・子ども・親族が近くにいる」や「交通の便が良い」が続いています。一方、転出者が住まいを現在の地域に選んだ決め手は「交通の便が良い」が最も多く、「買い物が便利」や「土地・住宅の価格や家賃が手ごろ」が続いています。